

東北防衛局広報紙 (東北6県の防衛に関する情報紙)



東北のかなめ

vol.33 (2016新春号)

2016年も新たな風を

2 新年挨拶、自衛隊記念日式典

4 元プロ野球選手太田幸司氏による講演会

6 トピックス

5 ようこそわが街へ(第3回)～福島県三島町～

12 インフォメーション



新年明けましておめでとうございます。皆様には輝かしい新年をお迎えることとお慶び申し上げます。また、日頃より東北防衛局へのご理解ご協力を賜り心より御礼申し上げます。

さて我が国を取り巻く安全保障環境は、中国による南シナ海、東シナ海における活動の急速な拡大・活発化、北朝鮮による核・ミサイル開発の進展、さらにはイスラム国(ISIL)による広範囲にわたるテロ活動など様々な課題や不安定要因がより顕在化・先鋭化してきており、一層厳しさを増しています。

このような中、国民の生命・財産と我が国の領土・領海・領空を断固として守り抜くために防衛省・自衛隊に課された任務はますます重要になってきております。昨年九月には平和安全法制が国会で成立を致しましたが、これは我が国の平和と安全を守るための大事な法律であります。本年はその施行を迎えるわけですが、

防衛省・自衛隊としては法施行に向けた準備に万全を期して参ります。

また、防衛省・自衛隊では、平成二十五年に策定された防衛計画の大綱及び中期防衛力整備計画に基づき、統合機動防衛力の構築を目指して適切な防衛力の整備を着実に進めて参ります。

東北六県における自衛隊・米軍の基地対策及び建設工事、並びに自衛隊装備品等の監督・検査等を任務とする我が東北防衛局と致しまして、新年に当たり職員一同一層気を引き締めて業務に取り組んで参る所存です。

更に、我々がその任務を適切に果たしていく上で、国民の皆様と私ども

もの施策をご理解頂くことが不可欠であります。このため、関係地方公共団体との連携を一層強めるとともに、私どもの様々な施策についてご理解を深めて頂きますよう、防衛セミナーや日米交流事業、ラジオによる広報や講師派遣、そしてホームページやこの広報紙「東北のかなめ」の内容の一層の充実などに積極的に取り組んで参りますので、引き続き皆様方からより一層のご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に参りますが、二〇一六年が皆様にとり平和と安心に満たされた一年でありますよう心よりお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

平成27年度東北防衛局自衛隊

自衛隊記念日式典



訓示する齋藤局長



陸上自衛隊東北方面音楽隊による生演奏



全職員で「花は咲く」を合唱



前列左より石巻市長 亀山紘様 (代理)、齋藤局長、元東北防衛局入札監視委員会委員長 山本展雅様

平成27年11月2日、自衛隊記念日(11月1日)の節目に際し、東北防衛局自衛隊記念日式典を開催しました。

式典では、齋藤雅一東北防衛局長から「職員が一同に会し、改めて我々の任務・使命に思いを致し、職員各自が防衛省・自衛隊、そして東北防衛局の役割を見つめ直すとともに更なる団結の強化を図る契機とするため、この式典を挙げることにした。」「我々の業務の重要性を改

めて認識し、この東北防衛局というバトンを将来に立派に引き継いでいけるよう、職員一同、更に力を合わせて努力していきたい。」「私ども業務に深いご理解とご支援を戴いている関係自治体や地元住民の皆様

に改めて心からの感謝の意を表す。」「等と訓示した後、防衛省職員として25年の永年勤続者に対する表彰、業務遂行に功績のあった職員に対する賞詞の授与を行いました。

式典終了に際しては、東日本大震

災における被災地の一日も早い復興を祈念し、陸上自衛隊東北方面音楽隊8名による生演奏に合わせ、全職員で復興支援ソング「花は咲く」を合唱しました。

また、記念式典に引き続き、東北防衛局の所掌業務の遂行に多大なるご尽力を戴いた、石巻市長・亀山紘様、並びに元東北防衛局入札監視委員会委員長・山本展雅様に対し、齋藤局長から感謝状が贈呈されました。

太田幸司氏による講演会

平成27年11月12日、元プロ野球選手で近鉄バッファローズ等で投手として活躍し、現在、毎日放送の野球解説者として活動する傍ら、日本女子プロ野球機構のスーパーバイザーにも就任し、女子野球の普及・育成に尽力している太田幸司氏を東北防衛局にお招きし、野球を通しての人生観などについて、ご講演いただきました。



太田幸司 (青森県三沢市出身)

- 昭和44年 第51回夏の甲子園大会に三沢高校投手として出場し準優勝
- 昭和45年 ドラフト1位で近鉄バッファローズに入団
- 昭和58年 読売巨人軍に移籍
- 昭和59年 阪神タイガースに移籍、退団
生涯成績：58勝85敗4セーブ
- 昭和60年 毎日放送野球解説者、スポーツキャスター
- 平成21年 日本女子プロ野球機構スーパーバイザー

講演では、昭和43年夏に三沢高校(青森県三沢市)が初めて甲子園に出場した時の感激、昭和44年夏に甲子園3回目の出場で、目標としていた2回戦の壁を破ると決勝まで進み、決勝戦では強豪松山商業に敗れたものの、三沢高校のエースとして、延長18回引き分けの試合と翌日の再試合を体力の限界を感じながらも全力投球し、負けても涙の出ないさわやかな気持ちになったと振り返りつつ、小学、中学からの仲間と一緒に野球をやってきて、気持ちの繋がり(チームワーク)が力以上のものを生み出したと語りました。

また、「一生懸命やっていたれば必ずご褒美がある」、「与えられた環境の中でどう工夫するかだ」、「仕事においてもチームワークが大事」、「年齢にとらわれず目標を持って行動することが大切」、「監督の仕事は作戦指揮ではなく人心掌握。これは野球チーム以外の組織にも当てはまると思う」など、職員が今後仕事に取り組む上で参考となる、たくさんの貴重なアドバイスをいただきました。講演終了後には、齋藤雅一東北防衛局長から太田氏に記念品(盾)が贈呈され、聴講者との記念撮影も行われました。



桐の里 三島町



2月13日、三島町民運動場で第44回雪と火のまつりが開催されま

す。このまつりでは、国の重要無形民

俗文化財に指定されている「サイノ

カミ」(五穀豊穡、無病息災、村中

安全を祈願する行事)や「鳥追い」

(昔から伝わる歌で害鳥を追い払

い、豊作を願う行事)、「団子さし」

品・奥会津編み組細工の二つ山ブド

ウを使ったストラップ作りや、親子

をさし、無病息災などを祈願する行

事)など、三島町に古くから伝わる

伝統行事が再現されます。桐の里、そして自然あふれるまち

18時には、「サイノカミ」に火が

点され、赤々と燃える幻想的な「サ

イ」が三島町へ是非とも足をお運びくだ

さ

さ

さ

さ

さ

さ

さ

ようこそわが街へ(第3回)〜福島県三島町〜

三島町は、福島県の西部に位置し、尾瀬を源流とする只見川沿いにある山間の町です。十八カ所に集落が点在し、冬は積雪が2メートルを超えることもある豪雪地帯です。古くから「会津桐」の産地として知られ、町内随所に植えられており、春には二斉に薄紫の花を咲かせ

ます。また只見川に沿ってJR只見線が走り、溪谷と鉄道が織り成す四季折々の風景を見ることが出来ます。雪国ならではの民具作りの知恵や、暮らしに根付く民俗行事が継承され、町民が守り継いできた文化を大切にす

る町づくりを展開しています。

写真・文章ともに三島町提供

まつりの詳細は三島町観光協会(電話:0241-48-5000)へお問い合わせください。

防衛大臣感謝状伝達式

所要のため防衛大臣感謝状の贈呈式を欠席された東松島市長・阿部秀保氏、八戸市長・小林眞氏に対し、平成27年11月5日及び6日、防衛大臣感謝状を伝達しました。

この防衛大臣感謝状は、自衛隊に協力し又は自衛隊を援助して、その功労が著しいと認められる方に対して贈呈されるもので、両氏は平成17年の就任以来、阿部東松島市長におかれては松島飛行場、小林八戸市長におかれては八戸飛行場の安定的な使用等到大変寄与されたということで、今般の受賞に至ったものです。

また、八戸市長への伝達式には、10月17日、防衛大臣より防衛大臣感謝状を受賞された八戸市議会議員・坂本美洋氏にもご同席いただきました。



受賞した阿部東松島市長（前列右から2人目）



受賞した小林八戸市長（前列中央）と坂本市議（前列右）

防衛セミナーを開催

平成27年12月18日、秋田県民会館ジョイナス（秋田県秋田市）において防衛セミナーを開催し、約110名の方々にお越しいただきました。

本セミナーでは、主催者である齋藤雅一東北防衛局長からの挨拶の後、穂積^{もとむ}志秋田市長（高橋洋樹秋田市総務部長代読）、鈴木健太秋田県議会議員から挨拶をいただき、引き続き、防衛研究所主任研究官の阿久津博康氏が「最近の朝鮮半島情勢と日本の対応」と題し、また、陸上自衛隊秋田駐屯地司令の前島政樹1等陸佐が「陸上自衛隊の主な活動」と題し講演しました。

聴講者からは、「今後もこの様に学術的な話を聞かせてほしい」、「秋田に住んでいながら知らなかった自衛隊の活動を知る良い機会になった」などの感想が寄せられました。



阿久津主任研究官



前島1等陸佐

在札幌米国総領事館講演



平成27年10月7日、東北防衛局において在札幌米国総領事館による講演会が開催されました。

講演では、「日米防衛協力の新ガイドライン～変化する国際情勢と日米同盟の役割」と題し、4名のパネリストから新ガイドラインの目的、地域と世界の安全のための対応など、変化する国際情勢を読み解きながら、新ガイドラインが与える影響と日米同盟の役割を多角的に考察するプレゼンテーションがあり、引き続き質疑応答が行われました。

東北防衛施設地方審議会を開催



平成27年10月20日、陸上自衛隊霞目駐屯地（宮城県仙台市）において、平成27年度東北防衛施設地方審議会を開催しました。

今回の審議会においては、会長及び各委員の防衛行政に対する認識をなお一層高め、理解を深めていただくため、平成27年版防衛白書及び平和安全法制の概要について、齋藤雅一東北防衛局長から説明が行われました。

また、霞目駐屯地の概況説明や、王城寺原演習場などの自衛隊施設の視察など、防衛施設に対する一層の理解を深めていただきました。

講師を派遣



平成27年10月22日、三沢東ロータリークラブからの依頼を受け、坪川弘企画部長が同クラブ定例会において講演を行いました。坪川部長からは、東北防衛局の主な業務及び地域との調和を図るための諸施策について具体例を交えた説明を行い、和やかな雰囲気で行いました。

当局では、東北管内の自治体研修や高校・大学などに講師の派遣を行っております。日本の防衛政策や自衛隊の災害派遣など各種防衛行政について、講話のご要望がございましたらお気軽にご相談ください。

事故連絡協議会を開催



冒頭の挨拶をする坪川企画部長

平成27年10月22日、「平成27年度三沢飛行場周辺航空事故連絡協議会」を三沢市国際交流教育センター（青森県三沢市）において開催し、27関係機関から約60名が出席しました。

会議では、八戸海上保安部警備救難課長及び上十三地域4消防本部消防通信指令事務協議会上十三消防指令センター長からの講話が行われ、最後に当局の畑中昌宏業務課長から、本協議会を通して米軍機、自衛隊機、民間機の航空事故が発生した場合の対処に万全を期するよう、改めて関係機関へ協力要請を行いました。

車座ふるさとトーク開催



挨拶する熊田政務官

平成27年10月23日、秋田市役所正庁（秋田県秋田市）で開催した「車座ふるさとトーク」に熊田裕通防衛大臣政務官くまだひろみちが出席し、齋藤雅一東北防衛局長が陪席しトークを傍聴しました。

今回は、「自衛隊と地域社会の信頼を深める」をテーマに、秋田市職員や自治会などの方々と意見交換が行われ、参加者からは、自衛隊と地域の交流などについて意見が出されました。

熊田政務官からは、「今日いただいたアイデアについては、防衛省に持ち帰り実現に向けて検討していきたい。」と述べました。

在日米軍従業員永年勤続者表彰



表彰状及び記念品を授与する齋藤局長

平成27年10月23日、米空軍三沢基地内（青森県三沢市）において「平成27年度在日米軍従業員永年勤続者表彰式」が開催されました。

三沢市長代理の大澤政策財政部長及び小比類巻三沢市議会議長等のご来賓をはじめ米軍人、日本人従業員など多くの関係者のご出席され、永年勤続者133名の皆さんが表彰されました。

式典終了後においては、受賞者を囲んで来賓及びお祝いに参列された多くの職場関係の皆さんで懇談の場が設けられ、華やかとなった祝宴は終了しました。

油船Y043進水式



あつ湾に進水するY043

平成27年11月5日、株式会社北浜造船鉄工（青森県青森市）において建造中の油船Y043（490t型）の進水式が執り行われ、栗原眞喜子郡山防衛事務所長が出席しました。

式典では、栗原所長による「Y043」命名の儀に続き、進水の儀が行われ、進水斧が降り下ろされると支綱が切断されて、船は静かにゆっくりとむつ湾に進水しました。

本船は今後、各種艤装、海上公試を経た後、今年度末に長崎県佐世保市の佐世保地方隊に引き渡される予定です。

中谷防衛大臣部隊視察



中谷大臣へ説明する齋藤局長

中谷元防衛大臣は、平成27年11月17日、航空自衛隊大滝根分屯基地（福島県川内村）を、翌18日には航空自衛隊松島基地（宮城県東松島市）を視察されました。

視察には、齋藤雅一東北防衛局長も随行し、大滝根分屯基地では、東京電力福島第一原子力発電所の事故により、環境中に放出された放射性物質の除染工事の状況説明を行ったほか、松島基地では、施工中の駐機場地区整備工事などの状況を説明しました。

日米合同による図上訓練



訓練に参加する職員

平成27年11月19日、三沢市国際教育交流センター（青森県三沢市）において行われた米軍航空機の墜落事故を想定した「日米ガイドライン」に基づく図上訓練に参加しました。

訓練は、日米の関係機関等が参加して行われ、米軍三沢基地所属のF-16戦闘機が三沢漁港に墜落したとの想定に基づき、初動対応の要領を確認しました。

本訓練において当局は、米軍への事実確認などの役割を担い、他機関との連携などについて再確認しました。

山形県知事へ防衛白書を説明



吉村山形県知事へ説明する齋藤局長

平成27年11月30日、齋藤雅一東北防衛局長が山形県知事の吉村美栄子氏を訪問し、平成27年版防衛白書の説明を行いました。

東北防衛局では、幅広い理解と協力を得る地方協力確保事務の一環として、自衛隊地方協力本部と協力し、県知事や市町村長などへ防衛白書の説明を行っています。

説明には、自衛隊山形地方協力本部の鈴木英明本部長及び神町駐屯地の岡田圭治第20普通科連隊副連隊長も同席しました。

多賀城市都市計画道路の起工式



祝辞を述べる齋藤局長

平成27年12月4日、多賀城市都市計画道路かさがみやわた笠神八幡線及び清水沢多賀城線の整備工事の合同起工式が多賀城市文化センター（宮城県多賀城市）において行われ、当局からは齋藤雅一東北防衛局長が出席し、祝辞を述べました。

笠神八幡線は災害発生時の避難経路の確保などに寄与する道路であり、防衛省では、多賀城市から道路用地として多賀城駐屯地の一部を割譲してもらいたいとの強いご要望を受けたことから、関係機関との調整を重ね、約1.2ヘクタールの土地を割譲することとしています。

業務紹介パンフレットが完成



自治体向けパンフレット(左)と
学生向けパンフレット(右)

「防衛局業務の理解の深化」と「有用な人材の確保」を目的とした業務紹介パンフレット(自治体向けパンフレット及び学生向けパンフレット)が完成しました。

パンフレットの作成は、広報の活性化などを目的として指定された「若手チーム」のうち、採用1年目の9名が自らが採用試験の際に感じた「あったらいいな」といった思いや、若い感性を十二分に活かしたものとなりました。

パンフレットをご要望の方は当局までお問い合わせください。(連絡先：022-297-8209)

米軍再編に係る訓練移転



騒音測定の状態を視察する齋藤局長

平成27年12月1日から17日までの間、米軍再編に係る嘉手納飛行場から三沢基地への訓練移転が実施され、東北防衛局では平成27年11月27日から12月21日までの間、訓練移転対策本部現地連絡本部を三沢防衛事務所（青森県三沢市）に設置しました。

連絡本部では、1日約10名の職員を配し、訓練移転の実施に関する米軍、関係機関等との連絡調整や、実施時における騒音測定などを実施し、訓練移転の円滑な実施に寄与しました。

サイバー攻撃対処訓練を実施



緊急対策会議の様子

平成27年12月10日、サイバー攻撃の未然防止に関する措置を適切に行い通報体制を確認するとともに、サイバー攻撃の被害を認知した場合の組織的な対応を確認するため、サイバー攻撃対処訓練を実施しました。

訓練は、「システム利用者等による不審メール対処訓練」、「サイバー攻撃の被害を認知した状況下での対処訓練」の2段階で行われ、サイバー攻撃に対する対応を確認しました。

当局では、今回の訓練を踏まえ、教育を実施するなど、サイバー攻撃へ備えていきます。

仙台リレーマラソンで快走



東北防衛局ランニングクラブ「WINDS」

平成27年11月8日に行われた仙台リレーマラソンにおいて、東北防衛局ランニングクラブ「WINDS」（15名）が、目標の「サブ3」を大幅に上回る2時間43分33秒の記録で、職場対抗の部に参加した132チーム中4位、全体でも333チーム中17位と快走しました。

車座ふるさとトークで熊田防衛大臣政務官が述べられた「非番の時などに地域のボランティアなどに参加して、地域となじむことも大事」を実践中です。東北防衛局の青いTシャツを見かけた方はお気軽にお声かけください。



東北防衛局が送るラジオ番組

東北防衛局では、防衛省・自衛隊の各種施策について、地方公共団体及び地域住民から幅広い理解と協力を得ることを目的とした地方協力確保事務の一環として、防衛政策や自衛隊・米軍の活動状況等について、短時間で分かりやすく伝えるラジオ番組、「日本の防衛Q & A」などを放送しております。過去には、防衛局で働く若手職員による業務内容の説明や、防衛大臣へのインタビューなども放送しており、今後も、基本的な防衛政策からニュースを賑わせている防衛課題まで、様々な話題を幅広く放送する予定です。是非ともお聞きください。放送日は、東北防衛局ホームページをご確認ください。

第4回 MISAWA アイスホッケー開催

1月16日（土）に三沢アイスアリーナ（青森県三沢市）において「第4回MISAWAアイスホッケー」のイベントを開催します。昨年の第3回大会では、**にんにくヘルメットをかぶった子供たちが、長芋スティックを持ち、氷上をつるつる滑りながらもホッキ貝型パックを追いかける姿に歓声や笑い声が上がりました。**東北防衛局では、**今大会を更に盛り上げるべく準備を進めてまいりますので、多くの方々の参加、観覧をお待ちしております。**



※三沢アイスアリーナの製氷車には
当局の補助金が活用されています。

東北の主な自衛隊広報行事

自衛隊が今後予定している主な広報行事等は次のとおりです。ぜひ見に来てください！

| 開催日 | イベント名 | 開催場所 | 問い合わせ先 |
|--------------|---------------------------------|----------------------------|--|
| 1月9日 (土) | 新春 たこ作り・風揚げ大会 | 霞目駐屯地 (宮城県仙台市) | 霞目駐屯地広報室 022-286-3101 |
| 1月17日 (日) | 第9音楽隊40周年記念 New Year Concert | リンクモア平安閣市民ホール (青森県青森市) | 第9師団第9音楽隊 017-781-0161 (内線6882) |
| 1月24日 (日) | 第38回 福島自衛隊音楽祭 | 福島県文化センター (福島県福島市) | 福島駐屯地広報室 024-593-1212 (内線204、205) |
| 1月30日 (土) | 「美の国あきた」 自衛隊演奏会2016 | 秋田県民会館 (秋田県秋田市) | 自衛隊秋田地方協力本部広報室 018-823-5404 |
| 2月21日 (日) | 第11回 第6師団音楽まつり | 天童市民文化会館 (山形県天童市) | 第6師団司令部広報班 0237-48-1151 (内線5374) |
| 2月27日 (土) | 東北方面音楽隊 第52回定期演奏会 | 東京エレクトロンホール宮城 (宮城県仙台市) | 東北方面総監部広報室 022-231-1111 (内線2373、2374) |
| 3月5日 (土) | 第9師団 第38回定期演奏会 | リンクステーションホール青森 (青森県青森市) | 第9師団司令部広報室 017-781-0161 (内線6054) |
| 3月8日 (火) | 第32回 自衛隊郡山音楽祭 | 郡山市文化センター (福島県郡山市) | 郡山駐屯地広報班 024-951-0225 (内線283、284) |
| 3月12日 (土) | 第30回 岩手駐屯地定期演奏会 | 盛岡文化ホール (岩手県盛岡市) | 岩手駐屯地 広報班 019-688-4311 (内線256) |

※事前申し込み、入場整理券等が必要なイベントもありますので、お出かけ前にご確認ください。

